

一般財団法人日本私学教育研究所

令和8年度

私立学校**若手**教員全国研修会

×

私立学校**中堅**教員研修会

西日本・広島会場 実施案内

主催 一般財団法人日本私学教育研究所／後援 日本私立中学高等学校連合会

変革の時代に問う人間教育

－ 私学が育む探究心 －

社会や技術の急速な変化により、学校教育は今、大きな転換点を迎えています。生成AIの活用や学びの多様化が進む中、私学には、人間教育の本質が改めて問われています。本研修会では、私学の理念に立ち返り、探究心と品性をいかに育み、授業や教育活動に活かしていくかを考えます。講義や対話を通して、学びの視野を広げ、社会の見方を捉え直す探究の可能性を共有します。

(若手教員全国研修会、中堅教員研修会は、同一日程・同一会場において開催し、一部プログラムを合同で実施いたします。)

会 期

令和8年 10 月 30 日(金)・31 日(土)

会 場

広島コンベンションホール (2階・メインホール 2A)

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目5-4

二葉の里3丁目5番4号 広テレビビル

参加対象

都道府県私学協会加盟の全国の私立中学校・高等学校・中等教育学校に在籍する教員で、
過年度初任者研修地区研修会に参加した経験 **5～10 年**程度の**若手教員**、
ならびに若手教員全国研修会に参加した経験 **10～20 年**程度の**中堅教員**
(いずれも学校長の推薦する者)

募集人員

100名

若手教員 50 名/中堅教員 50 名

参 加 費

21,000 円

昼食2回分・教育懇談会費含む

Wi-Fi に接続可能な
ノートパソコン
またはタブレット端末を
ご持参下さい。



◇ご勤務校の所在地域にかかわらずご参加いただけます。
◇宿泊の斡旋はいたしませんので、必要な方は各自ご手配下さい。



2026.9

実施日程

【初日】10月30日（金）

会場：2階・メインホール2A、他

9:30	受付	
10:00	若手・中堅合同	
	開会式（20分） 1. 開会 2. 主催者挨拶 3. 日程説明・事務連絡 4. 閉会	
10:20	【司会】川本芳久・一般財団法人日本私学教育研究所 理事・事務局長	
10:20	若手・中堅合同	
	特別講演／講演（50分） 演題：私立学校の教育理念と若手教員・ミドルリーダーそれぞれの役割 ー私立学校の教員は自分たちの手で学びをつくるー	
11:10	講師：平方 邦行（ひらかた・くにゆき）・一般財団法人日本私学教育研究所 理事・所長	
	休憩	
11:20	若手・中堅合同	
	研修1／講演（50分） 演題：私学教員の研究と修養について	
12:10	講師：大多和 聡宏（おおたわ・あきひろ）・学校法人大多和学園 開星中学校・高等学校 理事長	
	休憩・昼食	
13:00	若手・中堅合同	
	研修2／講演（60分） 演題：私学教育のグランドデザインー私学らしい探究的な学びを創るー	
14:00	講師：広石 英記（ひろいし・ひでき）・東京電機大学 副学長	
	移動・休憩	
14:15	若 手	中 堅
	研修3／講義・ワークショップ（180分） 演題：探究を支える「こころ」を育む学校環境の構築 講師：吉良 悠吾（きら・ゆうご）・ 久留米大学文学部 准教授	研修3／講義・ワークショップ（180分） 演題：主体性が発揮される学習環境デザイン 講師：岸 磨貴子（きし・まきこ）・ 明治大学国際日本学部 教授
17:15	移動・休憩	
17:30	若手・中堅合同	
	教育懇談会（立食形式）	
18:30	解散	

【2日目】10月31日（土）

会場：3階・大ホール3B（若手）、大ホール3C（中堅）他

9:30	若 手	中 堅
	研修4／講義・ワークショップ（120分） 演題：探究マインドを育む授業づくり 講師：伊藤 佳貴（いとう・よしたか）・ 大同大学大同高等学校 校長補佐	研修4／講義・ワークショップ（120分） 演題：探究が学校文化を動かすとき ーミドルリーダーの挑戦ー 講師：酒井 淳平（さかい・じゅんぺい）・ 立命館宇治中学校・高等学校 数学科教諭
11:30	休憩・昼食	
12:30	若手・中堅合同	
	研修5／講義・ワークショップ（180分） 演題：変革の時代に問う人間教育ー私学が育む探究心ー	
15:30	講師：広石 英記（ひろいし・ひでき）・東京電機大学 副学長	
15:30	休憩・アンケート記入	
15:45	若手・中堅合同	
	閉会式 1. 開会 2. 講評 3. 修了証授与 4. 閉会	
16:00	【司会】私立学校（若手教員研修・中堅教員研修）運営委員	

講師紹介



大多和 聡宏（おおたわ・あきひろ）講師

学校法人大多和学園開星中学校・高等学校 理事長

1986年に学校法人大多和学園松江第一高等学校（現開星高等学校）に奉職後、1997年4月より2021年3月まで同校校長を務める。2006年7月より同校理事長に就任し、現在に至る。また、2004年4月に日本私立中学高等学校連合会常任理事に就任、その後理事、評議員。2008年に一般財団法人日本私学教育研究所理事に就任、評議員を経て、現在監事。同研究所教育課程専門委員、私学経営専門委員などの要職も歴任。2004年より2022年まで島根県私立中学高等学校連盟会長。現在島根県私学教育振興会理事長。

公益財団法人モラロジー道德教育財団の生涯学習講師、学校教育アドバイザーを務める。

広石 英記（ひろいし・ひでき）講師

東京電機大学 副学長

専門は教育学（教育哲学・教育方法学）。東京電機大学副学長兼教養教育センター長兼教育開発推進室長。教養教育センター人文・社会系教授。日本PBL研究所理事、一般財団法人日本私学教育研究所特別招聘研究員（2019年～）。著書に『PBL×探究- 未来を拓くプロジェクト型探究』『学びを創る・学びを支える 新しい教育の理論と方法』（いずれも一藝社）など。プロジェクト型探究を核としたカリキュラム・マネジメントや私立学校のカリキュラムデザインを研究し、特にPBLに関する論文が多数。



岸 磨貴子（きし・まきこ）講師

明治大学国際日本学部 教授

専門は教育工学。探究学習を軸に、アートベース・リサーチやワークショップデザイン、パフォーマンス心理学などの手法を取り入れながら、学習環境や学びのプロセスのデザインを研究している。特に、ICTと「場のデザイン」を組み合わせ、多様な価値観が交差する学びの場をいかに構築するか、共生とコミュニケーションをいかに促進するかを理論と実践の両面から探究している。

主な研究テーマは、探究学習の多様化、学習環境デザイン、パフォーマンスアプローチ心理学、アートベース・リサーチ、教育メディア研究。大学では「インターネットと社会」「共生と学びのデザイン論」などを担当し、体験・対話・表現を重視した授業を展開している。



吉良 悠吾（きら・ゆうご）講師

久留米大学文学部 准教授

専門は学校臨床心理学、認知行動療法。公認心理師、臨床心理士。学術振興会特別研究員（PD）、比治山大学現代文化学部社会臨床心理学助教授、同講師を経て、2024年より現職。過去に、小児科の心理士や修道中学校・修道高等学校スクールカウンセラーとしても勤務。

学校を通じて子どもの心の健康を育む方法を研究。特に人間関係や考え方（個人内要因）、教師の教育行動（学校環境）、いじめ等の経験（校内イベント）と抑うつとの関連を研究し、その研究成果を基に、中高生の心理教育プログラムの開発と実践や、教師教育を実施。



酒井 淳平（さかい・じゅんぺい）講師

立命館宇治中学校・高等学校 数学科教諭

立命館中学校・高等学校教諭を経て、2008年度から立命館宇治高等学校で、キャリア教育部の立ち上げを行う。2018年度から文科省研究開発学校、2019年度から文科省WWLの指定を受けながら、探究×キャリア教育を大切にしたい総合的な探究の時間のカリキュラム開発に挑戦した。中央教育審議会、生活総合ワーキンググループの委員もつとめている。

著書に「探究の現在地とこれから」「高等学校新学習指導要領数学の授業づくり」（いずれも明治図書）など。



伊藤 佳貴（いとう・よしたか）講師

大同大学大同高等学校 校長補佐

大学院修了後、大同大学大同高等学校に奉職。専門はICTを活用した英語教育で、学会・研究会において教育実践を多数発表。2014年JICA教師海外研修でガーナに派遣され、帰国後はフェアトレードを題材としたPBLを展開し、その成果を2018年度全国私学教育研究集会で発表。2015年文部科学省英語教育推進リーダーに認定され、全国の教員研修会にて指導員を務める。2020年愛知県私立学校優秀教職員表彰、2022年文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞。高等学校検定教科書編集委員、外国語教育推進ネットワーク代表。



【参加申し込み方法】

本研修会への参加は、以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。手続きが円滑なオンラインフォームのご利用をお勧めしております。

1. オンラインフォームによるお申し込み（推奨）

◇お手持ちのスマートフォンや PC から以下の URL または QR コードにアクセスし、必要事項を 入力して送信して下さい。

オンラインフォーム	若手	https://shigaku.movabletype.io/2026wakate-nishi.html	
	中堅	https://shigaku.movabletype.io/2026chuken-nishi.html	

2. メールまたは FAX によるお申し込み

◇「参加申込書」に必要事項をご記入の上、以下の宛先にお送り下さい。

※メールの場合は「参加申込書」の PDF データを添付し、件名に「若手教員研修申込」または「中堅教員研修申込」と記載して下さい。

メールまたは FAX	メール：wakachu@shigaku.or.jp FAX：03-3222-1683
------------	---

3. 申込締切と定員について

- ・申込は先着順に受け付けます。募集人数を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。
- ・申込を締切った場合は当研究所ホームページでお知らせします。

申込締切日 (若手・中堅共通)	西日本・広島会場	10月15日(木) 必着
--------------------	----------	--------------

4. お申し込み後の流れとお支払い

- ・受付後、「参加確認証」「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」を郵送します。
- ・参加費は「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」で、指定のコンビニエンスストアで上記の振込期限までにお振込下さい。
なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。
- ・「参加確認証」は、研修会当日受付にご提示下さい。
- ・お申し込みから 2 週間経過後も「参加確認証」等が届かない場合は、電話でご連絡下さい。(TEL 03-3222-1621)

5. 変更・キャンセルについて

- ・必ずメールまたは FAX で日本私学教育研究所へご連絡下さい。
 - ・変更の場合は「参加確認証(再発行)」を郵送します。キャンセルの場合は「キャンセル確認書」をメールまたは FAX で返信します。
- ※メールの場合は「件名」に「若手(または中堅)研修会 キャンセル」と記載して下さい。

参加費振込期限・キャンセル期限 (若手・中堅共通)
西日本・広島会場：10月21日(水)
事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。
キャンセル期限以降のご連絡・当日無断欠席 (若手・中堅共通)
西日本・広島会場：10月22日(木)以降
参加費の返金はありません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額(21,000 円)を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

個人情報の取扱いについて

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合にのみ利用します。

傷害保険について

当研修会期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。

アクセス情報

広島コンベンションホール

「広島駅」新幹線口(北口)ペDESTリアンデッキから直通
JR「広島」駅 新幹線口(北口)前から徒歩 4 分
広電「広島」駅 から徒歩 6 分



令和 8 年度

私立学校若手教員全国研修会・中堅教員研修会（西日本・広島会場）参加申込書

申込み締切日	10月15日（木） ※若手教員全国研修会・中堅教員研修会共通		
送信先	一般財団法人日本私学教育研究所「若手教員全国研修会・中堅教員研修会担当」宛 メール： wakachu@shigaku.or.jp （本申込書の PDF データを添付の上、お送り下さい。） ※メールでお申込みの際は、「件名」に「若手教員研修申込」または「中堅教員研修申込」と 記入いただきますようお願いいたします。 F A X：03 - 3222 - 1683（FAX 送付状は不要です）		
★太枠線内に必要事項を記入または該当する事項を選択して下さい。 ★「※」の項目は、実施要項の参加者名簿に記載いたします。 ★複数名ご参加の場合は、本参加申込書をコピーしてお申込み下さい。		(研究所記入欄)	受付 No.

以下より参加ご希望の研修会を1つ選択して下さい。		✓ 記入欄
No.210	若手教員全国研修会（西日本・広島会場）	
No.260	中 堅 教 員 研 修 会（西日本・広島会場）	
※都道府県名	※学校名	
学校所在地	〒	
TEL	FAX	
メールアドレス		
※ふりがな		
※参加者氏名		
※教科	参加者連絡先（携帯電話番号など）	
教職経験年数（教員になられてからの年数を記入して下さい）	食物アレルギーの有無（いずれかを○で囲んで下さい）	
年	有 無	
公立学校での勤務経験（いずれかを○で囲んで下さい）	★該当する方を必ず選択して下さい。「有」の場合は参加確認証送付時に問診票を同封いたしますので、FAXまたはメール添付にて当研究所までご返報下さい。	
有 無		

【通信欄】

令和 8 年 月 日



上記の通り申し込みます。

チェック欄

学校名

所属長名（職名・氏名）

★学校長様の承認後、お申込み下さい。（申込受付後の書類等はすべて学校長様宛にお送りします。）